**災害マニュアル**　　　　　　　　　　　たまつ訪問看護ステーション

①予測される災害：台風・豪雨による明石川の氾濫

②ステーションの概要

職員16名　・自動車通勤1６名

・小学生以下の子供のいる共働き職員　6名

 ステーションはマンション２Ｆにあり、浸水の恐れは低い。

　　　玉津町今津付近の道路は冠水しやすく、玉津橋が通行止めになる可能性がある。

③情報取集方法、連絡方法

　　　兵庫県災害対策センターからの緊急連絡（ひょうご防災アプリ）

　　　神戸市河川モニタリングカメラ

④職員の出勤状況

　　　出勤前に避難準備勧告が出た場合

・小学生以下の子供のいる職員は自宅待機

　　　 ・それ以外の職員は自宅・通勤路の状況を見て判断

　　　出勤後に避難準備勧告が出た場合

　　　・小学生以下の子供のいる職員は帰宅

　　　・それ以外の職員は自宅・通勤路の状況を見て判断

⑤予測されるステーションの被害と対策

　　　　駐車場が冠水する恐れあり

【対策】可能であれば近くにある立体駐車場へ避難

　　　　高台（王塚台、西神ニュウタウンなど）に避難

　　　　浸水が始まった場合は無理に運転しない

⑥救護を必要とする利用者への対策

　　　・事前及び台風が来る直前に避難場所、避難方法を利用者と考えておく

　　　・マンション、県住など鉄筋集合住宅の２Ｆ以上に住んでいる人はむやみに動かない様伝える

・避難準備勧告が出た場合、洪水・浸水想定地域に住む利用者には電話で現状及び避難方法を確認　（ハザードマップであらかじめ利用者をピックアップしておく）

・寝たきりで避難できない人、TPPVやＨＯＴなど医療処置が必要な使用者は、準備勧告がでたら入院できるよう病院と交渉しておく

⑦　警報が出ている間の訪問業務

　　　　・翌日以降に繰り越せる訪問は利用者と相談の上日時を変更する

　　　　・台風が直撃する時間は訪問を避け、ステーションで待機する

　　　　・当日必ず必要な訪問は時間を変更する